

住友ベークライト株式会社
2026年2月12日

赤ちゃんの“吸てつ力”を数値化する哺乳センシングデバイスが 「BabyTech® Awards 2025-26」授乳と食事部門 大賞を受賞

住友ベークライト株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:鍛治屋 伸一)は、当社の哺乳センシングデバイス・システムが、BabyTech® Awards 実行委員会主催の「BabyTech® Awards 2025-26」において、「授乳と食事部門 大賞」を受賞したことをお知らせいたします。



哺乳センシングデバイス・システムは、摂南大学 理工学部 電気電子工学科の西 恵理准教授との共同研究により開発した技術を用いて、赤ちゃんの舌の動きを計測して、母乳を飲む力である「吸てつ力」を客観的に数値化するデバイスです。これにより、母親が赤ちゃんの哺乳能力を科学的に把握でき、不安の軽減にもつながります。さらに、デバイスの測定結果と、母親および助産師が記入する授乳チェックシートを統合する専用 PC ソフトウェアも同時に開発しました。このソフトウェアにより、授乳に関する指標を総合的に可視化し、助産師によるより的確な授乳指導を支援する総合的なソリューションを提供します。

慶應義塾大学医学部小児科学教室の有光 威志専任講師、鳴海 覚志教授による監修のもと実施した調査では、このデバイスを使用した授乳指導により、授乳への自信度が約 30% 向上し、育児に対する不安の軽減や親の心理的安全性の向上にも寄与することが確認されました。

これらの成果を高く評価され、当製品は権威ある BabyTech アワードの対象製品に選ばれました。今後も本技術を通じ、母乳育児指導の質の向上に努め、すべての親子の健やかな育児支援に貢献してまいります。



本製品について:[新開発のセンサデバイスで赤ちゃんの吸てつの状態を可視化](#)

■ BabyTech Awards とは <https://babyttech.jp/>

ベビーテック商品やサービス・育児家電を表彰するイベントで、2019 年に国内で初めて株式会社 Papa Smile が開催。2025-26 年は、13 部門で審査を行い、応募総数は 60 商品でした。

本件についてのお問合せ先:住友ベークライト株式会社 S-バイオ事業部
お問い合わせフォーム: https://inquiry.sumibe.co.jp/m/j_s-bio